学校番号	１０１２

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英文読解基礎	2	2	Watching Joyful

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

生徒が関心を持てるような最新の話題を通して、基本的な語彙と文法のみでまとまった英文を読み解く力を養うことを目標とする。また、授業は音声教材を十分利用しつつ、音読、内容理解、付属の問題を通じて理解度の確認を行う。進学希望者の選択科目であるため、基礎固めはもとより、その話題について本文の語彙や表現を利用して英語で表現できることを目指す。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・本文に取り上げられた様々な話題について、与えられた語彙を参考にしながら音声を聞いて内容を理解することができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、駅や空港等の短いアナウンスについて自分に必要な情報を聞き取ることができる。	・90 語程度の英文を後戻りすることなく一定時間内に黙読して要点を理解したのち、適切なポーズをともない音読することができる。 ・簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や伝記などを理解することができる。	・身近なトピックや興味・関心のあるテーマについて、前もって準備したうえで、会話に参加することができる。	・絵、写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って身近なことについて簡単に説明することができる。 ・身近なトピックについて、理由とともに自分の意見を簡単に話すことができる。	・自分のことや学校、地域のことなどの簡単な紹介文を書くことができる。 ・簡単な語や基礎的な表現を使いながら、and、but、because などで文と文をつないで、日記や説明文などまとまりのある文章を書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で成功や考えなどの概念や要点、詳細、話し手や聞き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 また、相手の意見や考えを聞いて、自分自身はどう感じるか意識しようとする
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	L.1 YOASOBI L.2 American Football L.3 MISO de SMILE	聞く	a: 音声を聞きながら、語彙の発音や意味を理解することができる。 b: 音声を聞きながら、本文内容を理解することができる。 c: 本文音声を聞きながら、本文をたどることができる。	授業での取り組み
		読む	a: 正しい発音・アクセントで、テンポよく音読することができる。 b: 本文の語彙や文法・表現をもとに内容を理解することができる。 c: 本文の音読に積極的に取り組みや語彙・表現の習得に努める。	授業での取り組み 小テスト 定期考査
		話す	a: 本文の語彙や表現を使って、本文の内容を口頭で要約できる。 b: 本文に取り上げられた話題について、質問に答えることができる。 c: 本文の話題について、自分の言葉で意見を述べられる。	授業での取り組み (ペアワークなど) 定期考査
		書く	a: 本文の語彙や表現を使うことができる。 b: 本文の語彙や表現を使った英作文をすることができる。 c: 本文の話題について、自分の感想を英語で書くことができる。	授業プリント 小テスト 定期考査
	期末考査			
2学期	L.4 Oymyakon, the World’s Coldest Village L.5 Eco-Friendly Furniture L6 Horigome Yuto: Skateboarder	聞く	a: 音声を聞きながら、語彙の発音や意味を理解することができる。 b: 音声を聞きながら、本文内容を理解することができる。 c: 本文音声を聞きながら、本文をたどることができる。	授業での取り組み
		読む	a: 正しい発音・アクセントで、テンポよく音読することができる。 b: 本文の語彙や文法・表現をもとに内容を理解することができる。 c: 本文の音読に積極的に取り組みや語彙・表現の習得に努める。	授業での取り組み 小テスト 定期考査
		話す	a: 本文の語彙や表現を使って、本文の内容を口頭で要約できる。 b: 本文に取り上げられた話題について、質問に答えることができる。 c: 本文の話題について、自分の言葉で意見を述べられる。	授業での取り組み (ペアワークなど) 定期考査
		書く	a: 本文の語彙や表現を使うことができる。 b: 本文の語彙や表現を使った英作文をすることができる。 c: 本文の話題について、自分の感想を英語で書くことができる。	授業プリント 小テスト 定期考査
	中間考査			
	L.7 Holi, the World’s Most Colorful Festival L.8 Blackboard Art L9 Pictograms Go beyond Borders	聞く	a: 音声を聞きながら、語彙の発音や意味を理解することができる。 b: 音声を聞きながら、本文内容を理解することができる。 c: 本文音声を聞きながら、本文をたどることができる。	授業での取り組み
		読む	a: 正しい発音・アクセントで、テンポよく音読することができる。 b: 本文の語彙や文法・表現をもとに内容を理解することができる。 c: 本文の音読に積極的に取り組みや語彙・表現の習得に努める。	授業での取り組み 小テスト 定期考査
		話す	a: 本文の語彙や表現を使って、本文の内容を口頭で要約できる。 b: 本文に取り上げられた話題について、質問に答えることができる。 c: 本文の話題について、自分の言葉で意見を述べられる。	授業での取り組み (ペアワークなど) 定期考査
		書く	a: 本文の語彙や表現を使うことができる。 b: 本文の語彙や表現を使った英作文をすることができる。 c: 本文の話題について、自分の感想を英語で書くことができる。	授業プリント 小テスト 定期考査
	期末考査			
3学期	L.10 Capybaras L.11 Green Curtains L.12 Designing Sports Wheelchairs	聞く	a: 音声を聞きながら、語彙の発音や意味を理解することができる。 b: 音声を聞きながら、本文内容を理解することができる。 c: 本文音声を聞きながら、本文をたどることができる。	授業での取り組み
		読む	a: 正しい発音・アクセントで、テンポよく音読することができる。 b: 本文の語彙や文法・表現をもとに内容を理解することができる。 c: 本文の音読に積極的に取り組みや語彙・表現の習得に努める。	授業での取り組み 小テスト 定期考査
		話す	a: 本文の語彙や表現を使って、本文の内容を口頭で要約できる。 b: 本文に取り上げられた話題について、質問に答えることができる。 c: 本文の話題について、自分の言葉で意見を述べられる。	授業での取り組み (ペアワークなど) 定期考査
		書く	a: 本文の語彙や表現を使うことができる。 b: 本文の語彙や表現を使った英作文をすることができる。 c: 本文の話題について、自分の感想を英語で書くことができる。	授業プリント 小テスト 定期考査
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度